

渋谷区立原宿外苑中学校

「未来の学び」
プランニングシート



「未来の学校」に向けて
「学び」をデザインする

2023/07/10 渋谷区教育委員会事務局による学校訪問

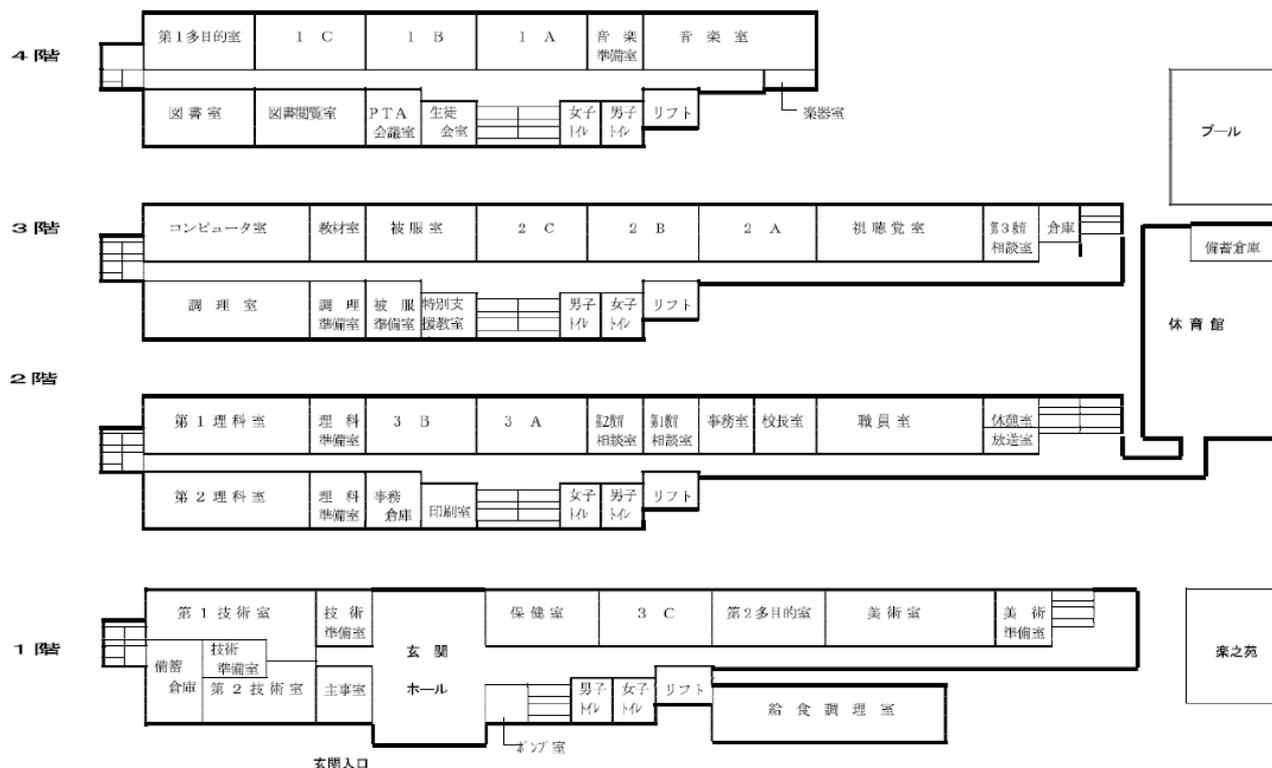
2023年7月10日(月) 3校時 10時45分から11時35分
 4校時 11時45分から12時35分

授業一覧

	1 A	1 B	1 C	2 A	2 B	2 C	3 A	3 B	3 C
3校時	美術	理科	音楽	英語 (家庭科)	技術	保健体育 (国語)	数学	国語	理科
	木寺	溝口	大森	向田 板橋・太田	山下 (非常勤講師)	松井	小林 加納	藏重	下川
4校時	家庭科	数学		理科	国語 美術	技術	保健体育 英語	英語	
	太田 (非常勤講師)	佐々 加納	新井	三木	土屋 木寺	山下 (非常勤講師)	阿部 板橋	森 向田 松木	

※ 蓮見教諭(再任用短時間)については勤務日ではないため別日に授業を実施します。
 ※ 非常勤講師についてはプランニングシートの作成はありません。

教室配置図



「未来の学び」プランニングシート
(ICT を使った言語による表現活動)

授業者 教諭 木寺 菜穂子

1 題材名

色彩原理

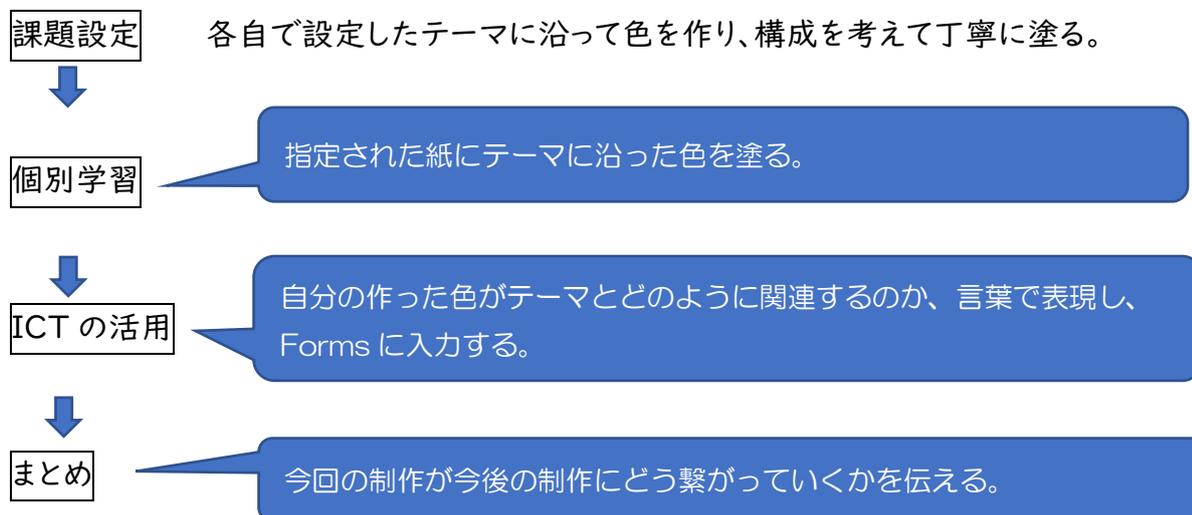
2 本時の概要

- ・各自テーマを設定し、テーマに沿った色を絵の具で作し、構成などを工夫して制作する。
- ・テーマと色の関連性に関して考えを深め、言葉で表現する。

3 教科・領域のねらい

- ・混色や塗り方など、絵の具の基本的な使い方を身に付ける。
- ・色のもたらす効果を理解した上で、配色をデザインする。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・絵の具の使い方が身に付いている。
- ・色の効果について理解し、活用している。
- ・自分が作った色を見て、見方や感じ方を広げている。

令和5年7月10日(月)3校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第1学年B組 第1理科室

「未来の学び」プランニングシート
(実験から対話を重視した探究活動へ)

授業者 教諭 溝口 祐規子

1 題材名

第1章 身のまわりの物質とその性質
第3節 さまざまな金属の見分け方 ～密度～

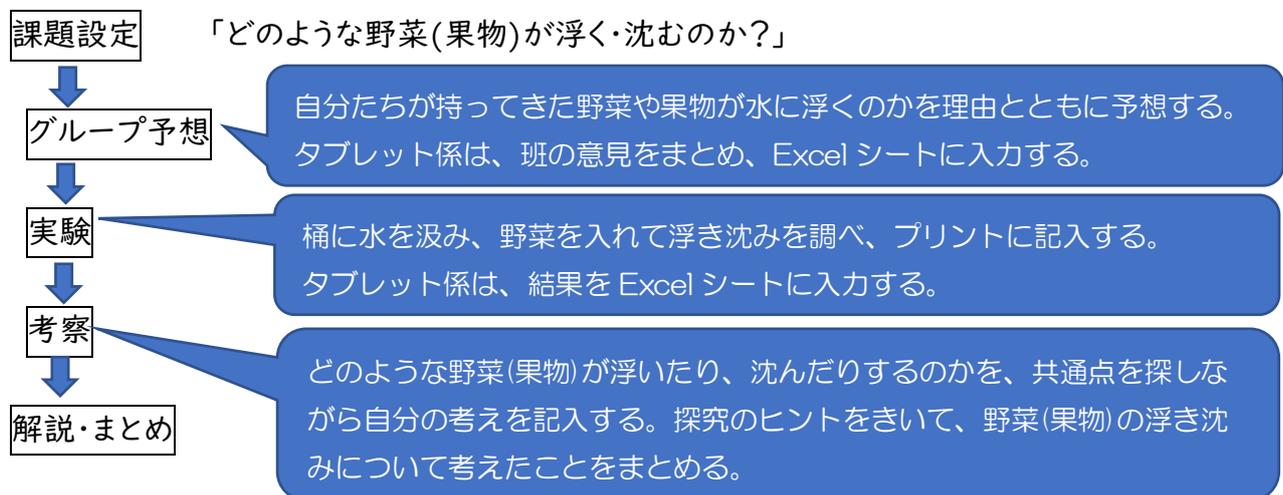
2 本時の概要

・野菜や果物の浮き沈みは何によって決まるのかを実験して考える。

3 教科・領域のねらい

- ・与えられた課題について試行錯誤し、言葉で説明できるようにするとともに、他者と対話を通じて課題について思考し、自分なりにまとめることができる。
- ・思考のヒントや他者の考えから、自身の思考の変容を実感する。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・探究のヒントをきき、課題について自分なりの考えをもち、理論的にまとめることができる。
- ・さらに探究を深めるために、実験をしていない野菜(果物)についても考えているか。

令和5年7月10日(月)3校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第1学年C組 音楽室

「未来の学び」プランニングシート (実社会とつながる鑑賞活動)

授業者 主任教諭 大森みゆき

1 題材名 映画音楽のよさや美しさを味わおう

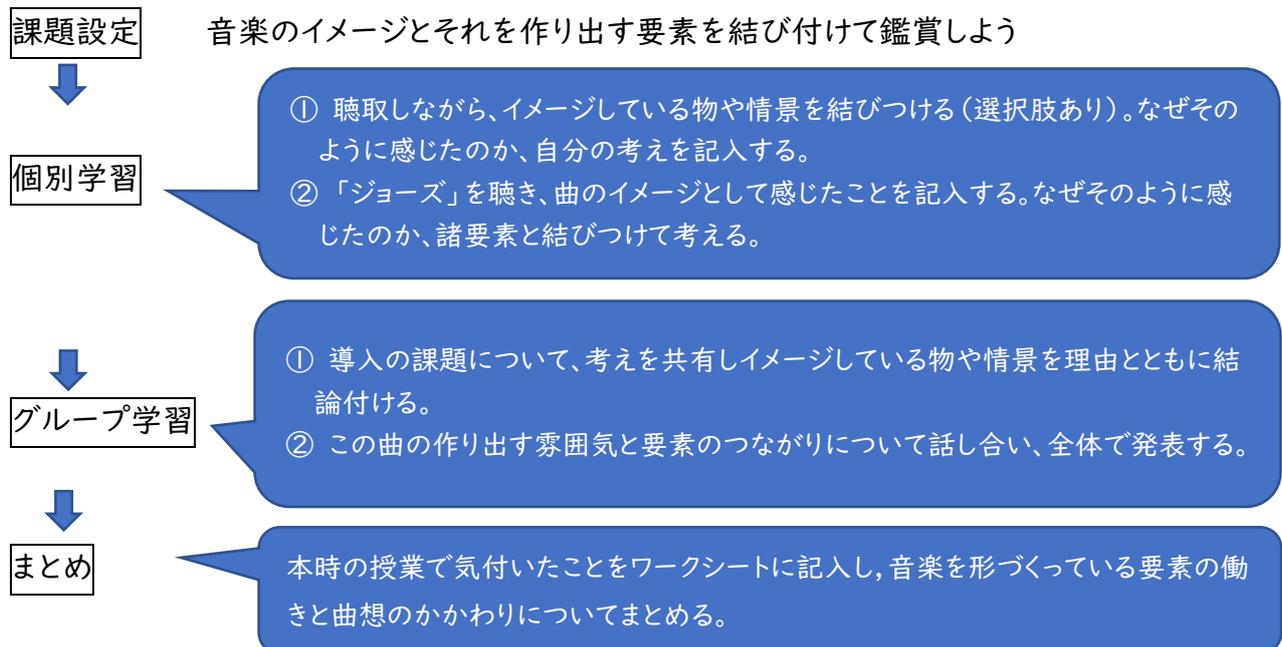
2 本時の概要

- ・様々な要素の変化を知覚し、それらの曲想を感受する
- ・イメージがどの要素やその変化からもたらされているかを個人やグループで考える

3 教科・領域のねらい

音楽のイメージとそれを作り出す要素を結び付けて鑑賞しよう

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ① 自分なりの思いや考えを書いたり他者に伝えたりすることができたか。
- ② 他者と円滑にコミュニケーションを図り、協働して課題に取り組むことができたか。
- ③ 音の高低や楽器の音色、速度などの幅広い音楽を形づくっている要素と音楽のイメージを結びつけることができたか。

令和5年7月10日(月)3校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第2学年 A 組教室

「未来の学び」プランニングシート
(知識構成型ジグソー法を活用したリーディング活動)

授業者 主任教諭 向田 武志

1 題材名

Let's Read I History of Clocks

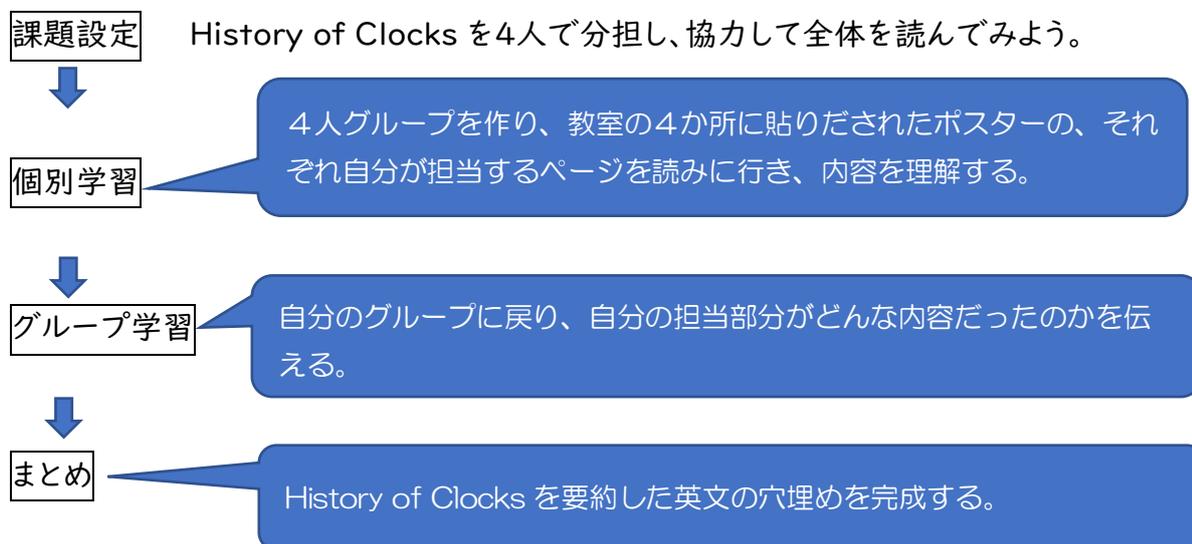
2 本時の概要

- ・時計の歴史についての説明文を4人で分担して読む。
- ・情報を交換し合って全体の理解を深める。

3 教科・領域のねらい

- ・説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・時間の経過を表す語句の意味や働きを理解していたかを評価する。
- ・文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えていたかを評価する。

令和5年7月10日(月)3校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第2学年A組 視聴覚室

「未来の学び」プランニングシート (教科連携による学びの深化)

授業者 主任教諭 板橋 貴子(英語科)
非常勤講師 太田 悦子(家庭科)

1 題材名

日本や外国の料理を知り、食文化の歴史や変化について考える。

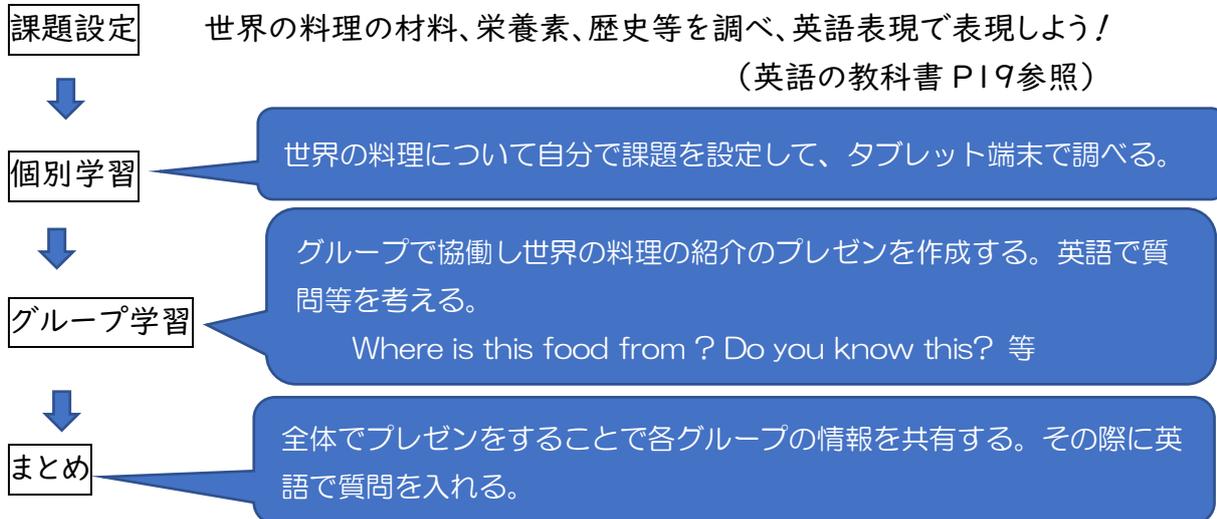
2 本時の概要

あまり知られていない食べ物を紹介する。

3 教科・領域のねらい

- ・食べ物/material、栄養素、歴史などを調べ、英語で表現する。(英語)
- ・世界各国の食文化を知り尊重する。(家庭科)

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・他者とのコミュニケーションを円滑にとり、課題に対して粘り強く取り組むことができていたか。(英語科)
- ・世界の食文化について主体的に調べ、材料や栄養素についてもまとめることができたか。(家庭科)

令和5年7月10日(月) 校時
渋谷区立原宿外苑中学校
2年C組教室・プール

「未来の学び」プランニングシート (教科連携による言語能力の育成)

授業者 主幹教諭 松井 由貴子

1 題材名

保健体育科 D水泳 (ア)クロール、(イ)平泳ぎ、(ウ)背泳ぎ
国語科 説明文「クマゼミ増加の原因を探る」(既習)

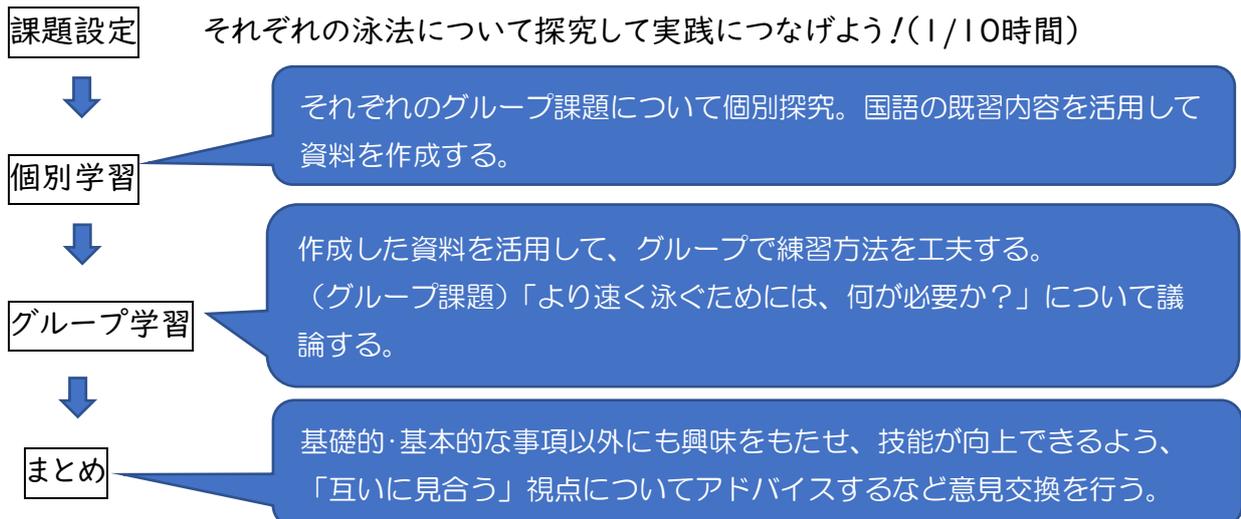
2 本時の概要

- ・小グループで技能向上に向けて、様々な視点から主体的・対話的に理解を深める。
- ・「効率の良い泳ぎ方」について探究し、国語科で学んだ「筆者の述べ方を用いて、事実をわかりやすく伝える(表現の工夫)」について活用していく。

3 教科・領域のねらい

①[水泳に関する与えられたテーマ]について課題解決にあたり、グループごとに
②[前提]、③[仮説1]、④[仮説2]、⑤[仮説3]、⑥まとめ・動きのポイントや課題といった
国語で学んだ手法を活用して、自らの考えを深めることで、実際の3泳法の実技の中
で意識をして使えるようにする。(国語科:わかりやすく伝える語彙を探究する。)

4 学習活動の流れ(吹き出しは想定される活動やICT活用場面等)



5 評価について

「競泳」にて着目し、正しい呼吸の方法と、より抵抗の少ない泳ぎについて知識を活用した運動ができるようにする。(知識・技能)

令和5年7月10日(月)校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第3学年 A組教室
第2多目的室

「未来の学び」プランニングシート
(知識構成型ジグソー法を活用した探究学習)

授業者 主任教諭 小林 陽介(3年A組教室)
教諭 加納 夏彦(第2多目的室)

1 題材名

「2次方程式」

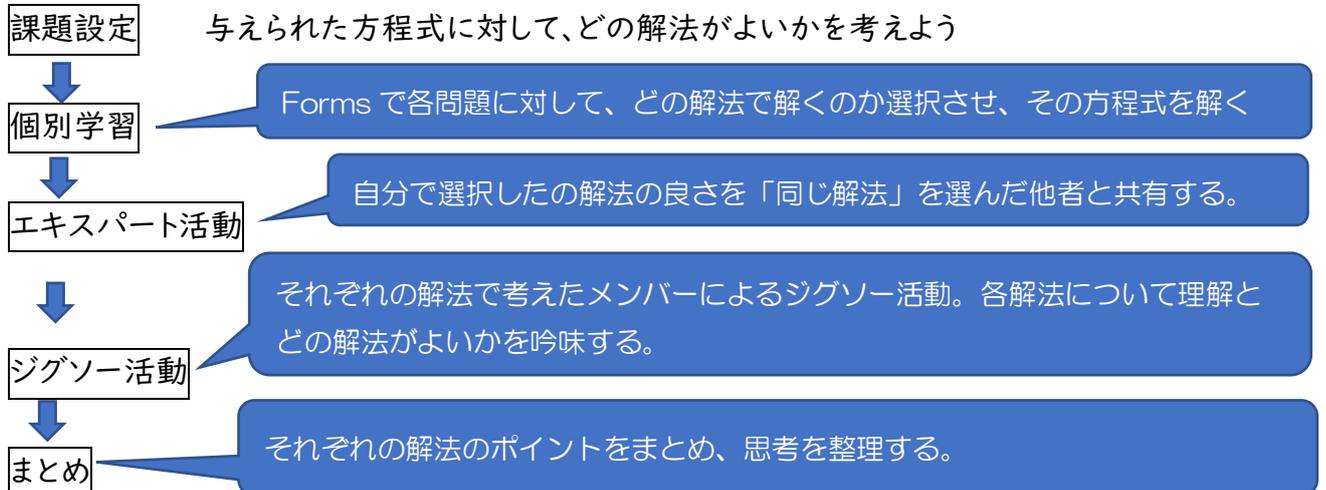
2 本時の概要

・2次方程式の解き方を振り返り、の解法が適切か自分なりの考えを構築する。

3 教科・領域のねらい

・2次方程式を解く上で、どの方法が有効であるかの思考を深める。

4 学習活動の流れ



5 評価について

自分なりの課題解決方法について思考を深めるとともに、他者の考えを取り入れ、より良い解決方法を粘り強く探究しているか。

「未来の学び」プランニングシート
(共有ツールを活用した創作・発表・鑑賞活動)

授業者 主任教諭 藏重 薫

1 題材名

句会を開こう

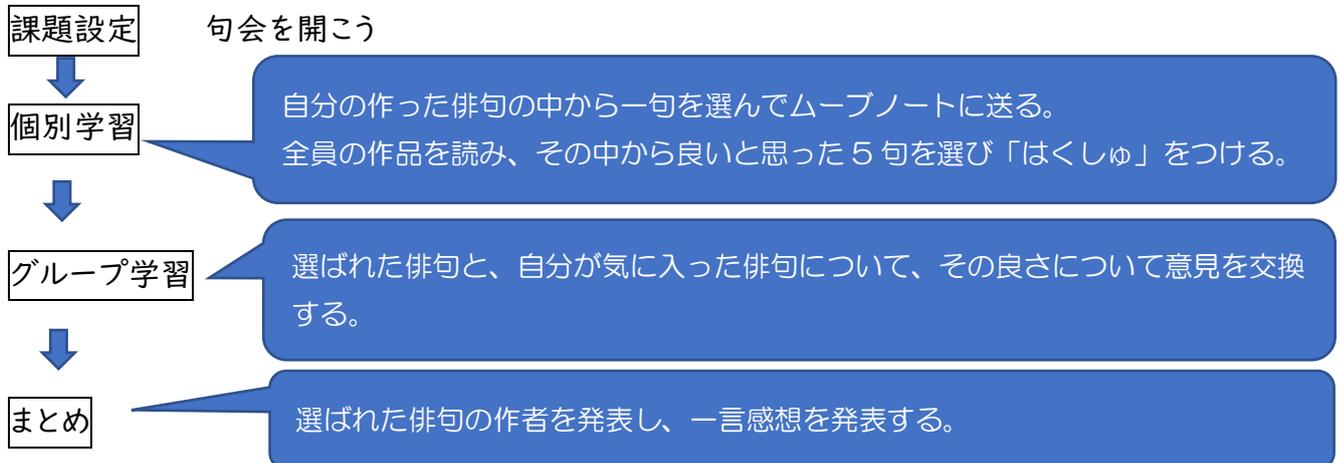
2 本時の概要

- ・自分が作った俳句からいいと思うものを一句選び、ムーブノートに提出する。
- ・全員の俳句を読み、その中から気に入った句を選び、コメントを付ける。
- ・選ばれた俳句について、その良さについて意見を交換する。

3 教科・領域のねらい

- ・自分の考えがわかりやすく文章になるように工夫することができる。
- ・語句の選び方や表現の仕方に着目して俳句を読み、評価できる。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・俳句とその特徴について理解し、俳句を創作しているかどうかを評価する。
- ・互いの視点や表現の良さを指摘し、共有することができたかを評価する。

「未来の学び」プランニングシート
(ICTを活用した共有による思考の整理)

授業者 教諭 下川 延之

1 題材名

「有性生殖と無性生殖の特徴」

2 本時の概要(本時は「生物の成長と細胞の変化」のまとめ)

- ① これまでの学びをもとに、有性生殖と無性生殖の特徴を考え、発表する。
- ② 遺伝子の受けつがれ方という観点で、農作物での品種の開発を例に考える。

3 教科・領域のねらい

- ① 有性生殖と無性生殖のときの染色体の受けつがれ方を確認し、特徴をまとめる。
- ② 「おいしいイチゴをつくる仕事」の事例を通して、有性生殖と無性生殖の活用の違いについて考える。

4 学習活動の流れ

課題設定 有性生殖と無性生殖の特徴(遺伝子の受けつがれ方について)考える



個別学習

・モデルをあげて考えたり、タブレット端末を活用して調べたりすることで、自分の考えをまとめる。



グループ学習

・ペアやグループになり、議論することで考えを深める。



まとめ

・各グループからの発表を基に自分の考えを整理する。(タブレット端末に記録。他者の発表を活かしながら表にまとめ、自身の思考を整理する。)

5 評価について

- ・他者とのコミュニケーションを円滑にとり、課題に対して主体的に取り組むことができているか。
- ・自分の考えを整理し、まとめることができているか。

「未来の学び」プランニングシート
(知識構成型ジグソー法を活用した探究活動)

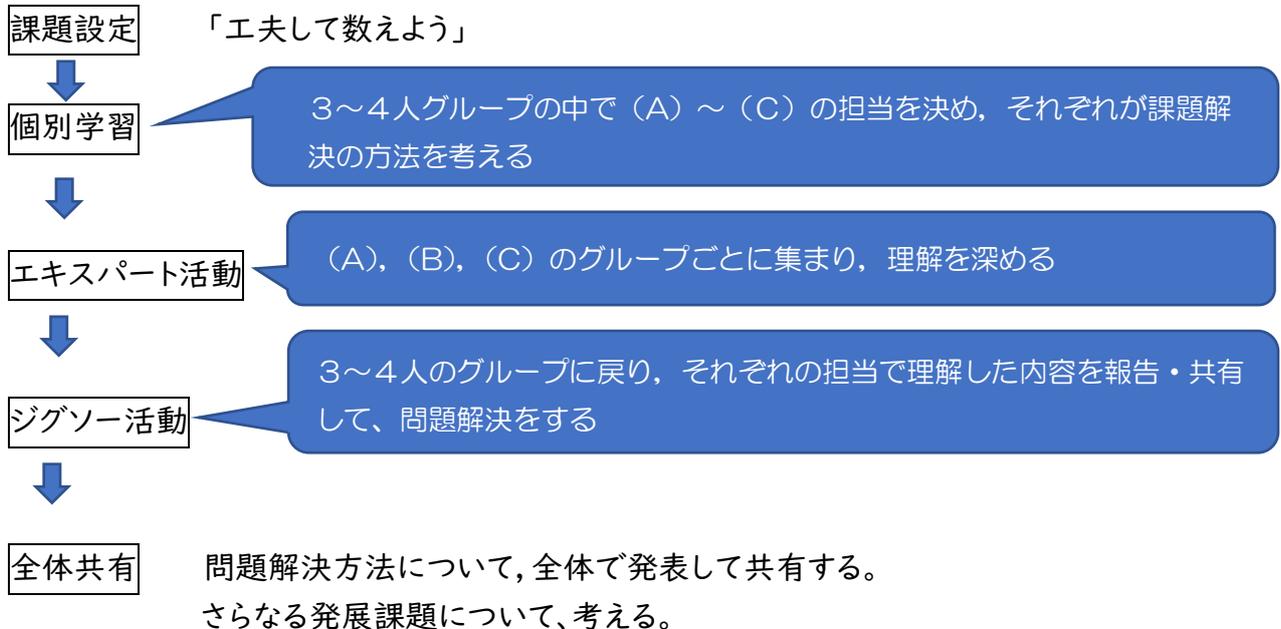
授業者 教諭 新井裕己(1年B組教室)
教諭 加納夏彦(第2多目的室)
教諭 佐々祐子(1年C組教室)

1 題材名 第2章「文字と式」

2 本時の概要 本章では、「数学のことは」としての「文字」を使って考え、表現することを学ぶ。本時は、規則的に配列した図形について、変化する部分の数を文字に置き換えて表すことを扱う。多様な考え方が可能だが、それらの結果は同じ文字式に表現されることも知る。

3 教科・領域のねらい ・同じ課題に対して、自由な発想で、様々にアプローチする。
・解き方を互いに説明する。いろいろな考え方を理解し共有する。

4 学習活動の流れ(吹き出しは想定される活動)



5 評価 (A)～(C)で理解を深め、また他者と積極的にコミュニケーションをとり、様々な考え方を共有することができたか。

「未来の学び」プランニングシート (OneNoteの活用した思考の統合)

授業者 主任教諭 三木 敏裕

1 題材名

生物分野 「植物や動物の細胞」の観察 結果と考察

2 本時の概要

- ・既習の「水中の微小生物や植物の細胞」の顕微鏡観察に続き、「動物の細胞」を顕微鏡で観察することで観察結果を他者と共有しつつ、考察について議論し探究する。

3 教科・領域のねらい

- ・生物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、生物と細胞について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
- ・観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を他者とともに見出して表現する。

4 学習活動の流れ

課題設定

「植物と動物の細胞って何が違うの？」



個別学習

既習の「植物細胞」の特徴をOneNoteにまとめ共有する。



個別観察と結果の共有



動物の細胞について、個々の顕微鏡観察での記録（写真やスケッチ、言語による）をOneNoteにて共有する。

観察結果からの考察

動物と植物の細胞の共通点と相違点について、OneNoteの結果を基に他者と議論しながらまとめる。

5 評価について

- ・動物細胞を観察するための操作の意味を理解し、その技能を身に付けている。
- ・観察できたものを正しく記録している。
- ・「考察」内容が科学的に適した内容か、「感想」に科学的な考察や疑問が記入できていたかを評価する。

令和5年7月10日(月)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第2学年B組 教室

「未来の学び」プランニングシート (教科連携による思考の深化)

授業者 教諭 木寺菜穂子(美術科)
教諭 土屋 紗里(国語科)

1 題材名

「レオナルドとその時代」(美術科)
「君は「最後の晚餐」を知っているか」(国語科)

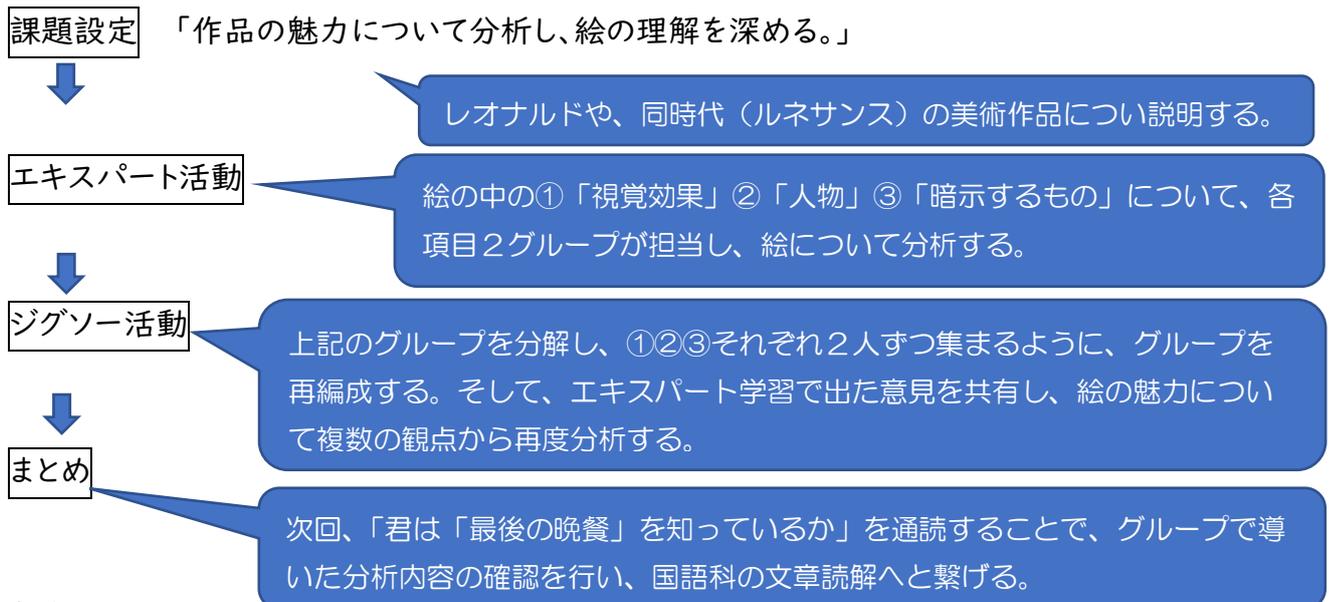
2 本時の概要

ルネサンス時代を彩ったレオナルドダヴィンチの名画『最後の晚餐』について、美術科による知識面での導入を行いつつ、知識構成型ジグソー学習を用いて絵に施された工夫(魅力)を紐解いていく展開で授業を進める。話し合い活動までを本時の活動とし、第2時で「君は「最後の晚餐」を知っているか」で語られている布施英利氏の評論文をもとに、グループで導いた答えを確認し、国語科の文章読解へと繋げていく。

3 教科・領域のねらい

- ・感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。(美術科)
- ・話し合い活動を通して、答えを導き出し、作品に対する見方を深める。(国語科)

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・主体的に学習に取り組む態度について美術科・国語科共通で評価する。

令和5年7月10日(月)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第3学年A組 体育館

「未来の学び」プランニングシート (教科連携による学びの深化)

授業者 主幹教諭 阿部 祐太 (保健体育科)
教諭 板橋 貴子 (英語科)

1 題材名

「バレーボール」ゲームの展開(保健体育科)
「スポーツに関連する英単語とコミュニケーションスキルの向上」(英語科)

2 本時の概要

・英語科授業で学んだ単語や調べた単語を試合という状況の中で、自然に声に出し、英語への苦手意識を無くしていく。楽しみながら、英会話とバレーボールのスキルを発揮できるような環境を整える。

3 教科・領域のねらい

・英語で恥ずかしがることなくコミュニケーションをとりながら、自身のバレーボールのスキルを発揮できるようにする。

4 学習活動の流れ

課題設定 英語によるコミュニケーションを中心にバレーボールを楽しもう!

エキスパート活動

チームを3つのカテゴリーに分ける。「仲間を励ます言葉」・「試合をする時に必要な言葉」・「仲間を褒める言葉」の3つに分かれて、タブレット端末を使ってエキスパート活動を行う。

ジグソー活動

各カテゴリーのエキスパートが、自チームに戻り紹介する。また、他にも英語で表現できることがあるようなら発言をして追加する。

まとめ

英語によるコミュニケーションを深めながら、試合を行う。
試合を終えるごとに、必要な新しい表現を追加していく

5 評価について

- ・協力的なプレーができているか。正しいスキルを発揮しようとしているか。(保健体育科)
- ・恥ずかしがることなく、積極的なコミュニケーションをとりようとしているか。(英語科)

令和5年7月10日(月)4校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第3学年 B・C組教室・視聴覚室

「未来の学び」プランニングシート (英語によるディベート活動)

主任教諭 松木 大典(視聴覚室)
主任教諭 森 静香(C組教室)
主任教諭 向田 武志(B組教室)

1 題材名

「civics」

2 本時の概要

- ・ディベート「18歳になったら投票へ行くか、行かないか(教科書68ページ)」
- ・選挙についての関心を深め、後日行うディベート「オーストラリアでは投票に行かないと罰金を払うという制度に賛成か反対か」のトピックについて考えるきっかけとする。

3 教科・領域のねらい

- ・選挙や投票に関する資料から読み取ったことを踏まえ、自分の考えや意見を伝え合う。

4 学習活動の流れ

課題設定

「投票について自分の考えや意見を英語で伝えよう。」



個別学習

- ・日本の投票率について調べる。



グループ学習

- ・調べてわかったことから推測できる、考えられることは何かを発表する。
- ・ディベート「18歳になったら投票へ行くか、行かないか」
(教科書68ページ)



まとめ

- ・ディベートの内容を振り返り、それぞれの良いところを確認し合う。

※今後、社会科との連携が想定される。

5 評価について

- ・選挙や投票に関する資料から読み取ったことを踏まえ、自分の考えや意見を英語により伝え合うことができる。

令和5年7月10日(月)
渋谷区立原宿外苑中学校
授業は別日に実施

「未来の学び」プランニングシート (対話を通して未来社会「新たな国際社会」を考える)

授業者 社会科教諭 蓮見 一義

1 題材名

国際連合安全保障理事会を改革しよう

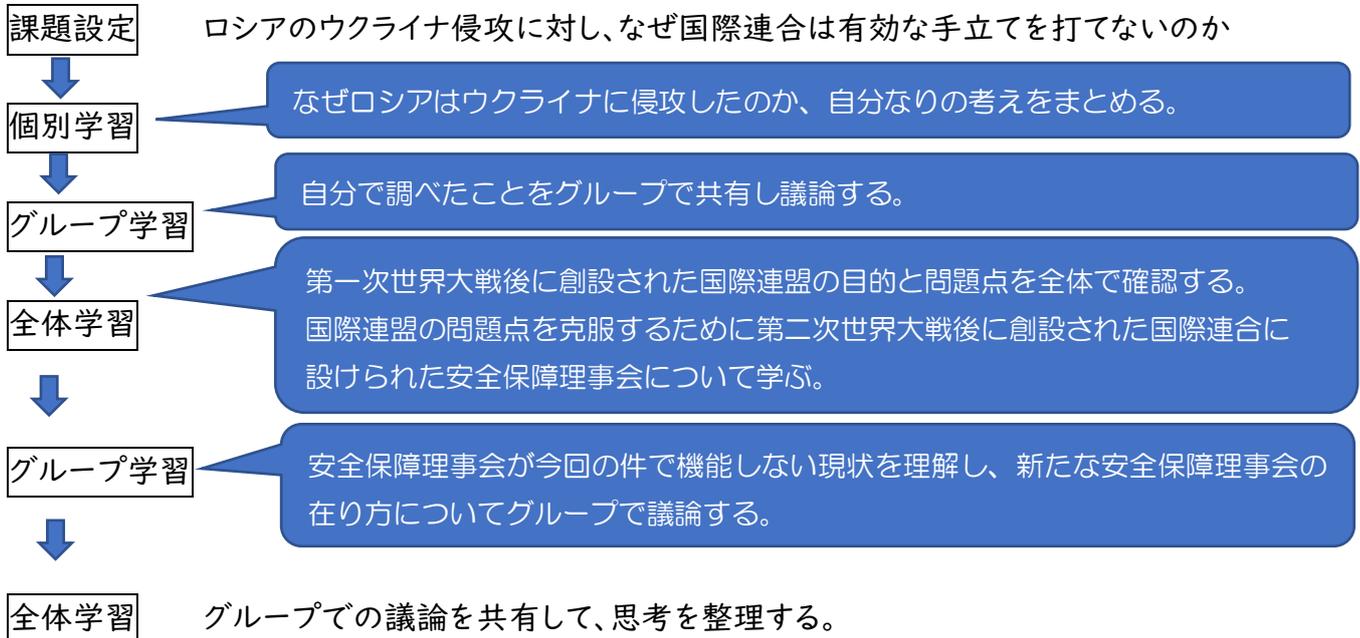
2 本時の概要

第一次世界大戦後の国際連盟、その反省から創設された第二次世界大戦後の国際連合、しかしロシアのウクライナ侵攻のなかで国際連合の安全保障理事会は機能していない。こうしたなか、これからの国際社会を担う中学生が国際連合安全保障理事会の改革のために考え意見を出し合い、討論する授業を行うこととした。

3 教科・領域のねらい

国際社会の現状を知り、よりよい国際社会を構築していくための知恵を出し合う。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・国際連合の安全保障理事会の設立理由とウクライナ侵攻の中で機能していないことが理解できたか。
- ・各課題に積極的に調べ、発表することができたか。